

◆ 理事会報告

第1回 / 平成27年4月18日(土)

I 決議事項

1. 平成26年度事業報告について
2. 平成27年度主要人事について
3. 給与規定の改正(案)について
4. 看護協会長表彰について審議
5. 平成27年度総会の招集および改正役員候補者(案)について
6. 常任委員会委員の選任について

II 協議事項

1. 職能委員会審議事項および常任委員会諮問事項について

第2回 / 平成27年5月16日(土)

I 報告事項

1. 日本看護協会理事会 報告

II 決議事項

1. 平成27年度通常総会の運営について
2. 常任委員会・その他委員会委員長の選任について
3. 職員給与規定の一部改正について

III 協議事項

1. 総会運営(案)確認・役割について
2. 合同委員会・職能委員長及び常任委員長会議開催について
3. 常任委員会・その他委員会の審議事項・諮問事項について

第3回 / 平成27年6月13日(土) 通常総会終了後

I 決議事項

1. 役員の選定について
2. 業務執行理事の業務分担について
3. 委員会地区支部役員について
4. 平成28年度滋賀県看護協会通常総会の日程について

II その他

平成27年度通常総会の反省等

平成27年度 入会申込み受付中!

滋賀県看護協会(日本看護協会同時入会)への、ご入会をお待ちしております!《詳しくはホームページまたはお電話でお問い合わせください。》



Nurse Lake



今回も 東洋羽毛社のペアマカロンクッション プレゼント!

看護フェア 公益社団法人 滋賀県看護協会 滋賀県ナースセンター



表紙風景写真: 海洋大崎にて (撮影: 長浜市 M.Tさん)

会員の声

▶写真が多くなって見やすくなりました。(A・K)
▶研修報告など興味深い記事が多く、楽しみです。(S・Y)

編集後記

太陽が燦々と輝く季節となりました。新入職員の皆様は新しい環境での生活には慣れましたでしょうか? 広報委員会では、充実したナースレークの発刊にむけ、取り組んでいきたいと思っております。暑さ厳しいですが、体調くずさぬよう太陽と同じくらいキラキラと輝く毎日を送りましょう!! (S・E)

プレゼント!

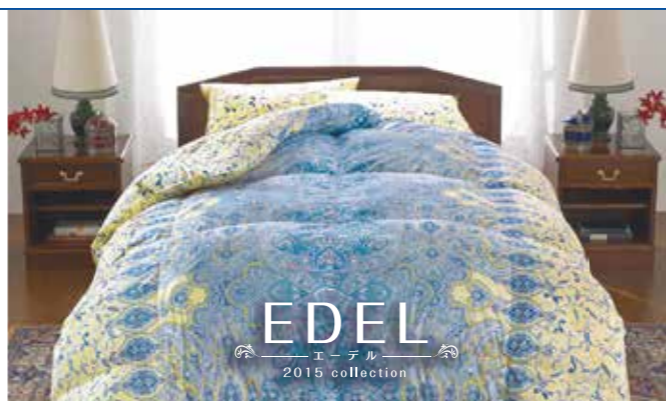


あなたも投稿してみませんか (次回の発刊は10月上旬予定です。)

「一番星見つけた! (輝いている人)」「表紙の写真」「会員の声」に投稿していただいた方の中から、3名の方に、今回も「東洋羽毛社のペアマカロンクッション」をプレゼントします。ふるってご応募ください。詳しくは、ホームページ「委員会からのお知らせ」をクリック!

マカロンクッション 当選者発表! 投稿していただいた方の中から、厳正なる抽選の上3名の方に決定しました。長浜市のM.Tさん、近江八幡市のA.Kさん、野洲市のS.Yさんです。おめでとうございます。

純 pure 日本製 japanese product



かたくなに、ひたむきに、誇りを持って 東洋羽毛は国内自社工場の「日本製」であることを守り続けます。

EDEL 2015 collection

CONTENTS

平成27年度通常総会を終えて(会長あいさつ).....2	地区支部だより/助産師職能委員会報告.....8
平成27年度事業方針 重点事業.....3	医療安全通信/教育委員会報告.....9
カンゴサウルス賞をいただきました!.....3	ナースセンターだより.....10
平成27年度役員・委員・地区支部役員のみなさん.....4・5	看護フェア2015.....11
訪問看護支援センター開設のお知らせ.....5	こんにちは!事務局です/会員の声/編集後記.....12
受賞おめでとうございます.....6・7	プレゼントのお知らせ.....12
日本看護協会通常総会参加報告.....7	

発行所 ●公益社団法人 滋賀県看護協会
発行責任者 ●会長 石橋美年子
〒525-0032 滋賀県草津市大路二丁目11番51号
TEL.077-564-6468 FAX.077-562-8998
http://shiga-kango.jp/



モバイルサイト

滋賀県看護協会

検索

滋賀県看護協会会員数(平成27年6月16日現在)

保健師/ 308人 助産師/ 252人 合計 7,713人
看護師/6,910人 准看護師/243人

平成27年度滋賀県看護協会通常総会を終えて ～ 2025年を見据えた変革元年を迎えて～

会長 石橋 美年子

6月13日、琵琶湖の美しいさざ波に癒しと活力をいただき、今年もピアザ淡海で滋賀県看護協会通常総会を開催させていただきました。各地区支部から多くのご参加のもと熱心に議案に集中いただき、滞りなく進行了ましたことに深く感謝申し上げます。

私は、看護協会長として2期目後半を迎え、一層広い視野で看護界を俯瞰し、鳥の目、蟻の目、魚の目で事業を展開する責務を痛感しています。

平成26年度は、大きな変革として医療介護総合確保推進法が策定されました。看護関連法として、特定行為に係る研修制度、ナースセンターへの届け出制度、病床機能報告制度さらには、消費税増収分を財源とした新たな財政支援制度として地域医療介護総合確保基金が創設されました。これらは、看護に大きく影響し、看護界における「変革元年」とも言えると思います。制度策定後のこれからは、変革の道程であり、看護職能団体として成果を示していくことが求められていると考えています。折しも、日本看護協会は、看護の将来ビジョンを策定し表明しました、2025年に向けた看護の挑戦として「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」としています。これからの看護の役割と職能団体としての活動方針を示しています。

日本は、その国の高齢化を示す高齢化率が14%に達したのは平成6年でした。20年前を遡って振り返り、これからの10年、20年を俯瞰した「過去を見て、未来を見て、現在を見る」ということを基盤に考え、変化していく社会に対応するために舵を切っていきたいと考えます。滋賀県として、また県内7圏域のその地域に根ざした「ご当地医療」として、効率的かつ質の高い医療提供体制の構築、地域包括ケアシステムの構築をこれから様々な事業を展開しながら看護職能団体として進めていくことが求められていると考えています。現場を知り、現場の声を受け止めることを大切に、各支部集会や各施設に伺い、現場の意見をお聞かせいただき、また、三職能委員会、八つの常任委員会活動を通して、また、様々な会議からご意見をいただき進めてまいりたいと思います。

今年度の5つの重点事業を一步ずつ、丁寧に着実に実効性のある活動を展開させていただき覚悟を、総会を通じて感じさせていただきました。

何卒、会員の皆様のご理解、ご支援とお知恵をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



平成27年度 事業方針

- ① 社会のニーズに対応した看護を提供できる体制づくり
- ② 労働環境の改善と充実
- ③ 看護の専門性の強化と推進

平成27年度 滋賀県看護協会の重点事業

看護実践能力の強化

- 継続教育に関する事業
- 認定看護管理者育成に関する事業
- マネジメント能力開発のための看護管理者ネットワークの推進
- 看護研究に関する事業
- 教育体系再構築のための検討

安心して働き続けられる職場環境づくりの推進

- 看護職の確保・定着に関する事業
- 届け出制度の普及啓発
- 働き続けられる職場環境づくりに関する事業
- サテライトの活用推進

地域包括ケアの推進と訪問看護の機能強化

- 訪問看護等に関する事業
- 地域包括ケアシステム研修
- 在宅療養基盤整備に関する事業
- 訪問看護支援センターの設置運営

保健師活動指針の活用による実践能力の強化

- 保健師の現任教育の充実
- 地域におけるマネジメント能力向上に関する支援

助産師実践能力の強化

- 助産師実践能力習熟段階【クリニカルラダーレベルIII】認証制度の普及
- 助産師出向支援事業の実施

カンゴサウルス賞をいただきました!

滋賀県看護協会では、日本看護協会のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップに参加して今年で4年目を迎え、このたび、平成24年度の参加施設と協会に対して、日本看護協会より「カンゴサウルス賞」をいただきました。そこで、日本看護協会での表彰式に参加できなかった施設について、通常総会の場において伝達式が行われました。



受賞施設

- 済生会滋賀県病院
- 豊郷病院
- 滋賀県立小児保健医療センター
- 琵琶湖大橋病院

琵琶湖大橋病院 (西村看護部さん)

このような貴重な賞をいただきありがとうございます。
当院ではワーク・ライフ・バランスの取り組みを通して、看護部内の団結力が高まりました。また各部署では、働き続けるために「お互い様意識」が出てきたように思います。その結果、やや離職率は下がったと思います、まだまだ課題があるので今後も一つずつ取り組んでいきたいと思っています。

済生会滋賀県病院 (松並看護部長さん)

3年間はとても早かったです。病院でのこのような取り組みは初めてで、色々な課題が見え、成長できたと思います。これで終わりではなく、4年目は、また新たな取り組みをしていきたいと思っています。
看護協会の理事様を始め、今後もお世話になると思いますが、よろしくお願いします。

平成27年度 役員・委員・地区支部役員のみなさん | 一年間 よろしくお願ひします

※敬称略

滋賀県看護協会 役員

会長	看	石橋美年子	滋賀県看護協会
副会長	保	今堀 初美	野洲市役所
副会長	助	梅本 範子	市長浜病院
副会長	看	西村 路子	滋賀医科大学医学部附属病院
常務理事	看	伊藤美千代	滋賀県看護協会
常務理事	看	宮本美佐江	滋賀県看護協会
専務理事	保	三上 房枝	滋賀県看護協会
職能理事	保	小川 薫子	草津市役所
職能理事	助	吉岡 千晴	高島市民病院
職能理事	看I	奥野佐千子	長浜赤十字病院
職能理事	看II	本郷美代子	草津ケアセンター
第一地区理事	看	上田かよ子	大津市民病院
第二地区理事	看	河野奈美子	済生会滋賀県病院
第三地区理事	看	福井 伸彦	水口病院
第四地区理事	看	中嶋登美子	日野記念病院
第五地区理事	看	秋口 睦美	彦根市立病院
第六地区理事	看	烏脇 富子	市立長浜病院
第七地区理事	看	尾方 恵	マキノ病院
准看護師理事	准	内田 夕子	東近江敬愛病院
監事	看	藤井 淑子	個人
監事	保	堀井とよみ	個人
監事	保・助・看・准看護以外	田中登美子	個人

職能委員会

保健師 職能委員会	委員長	小川 薫子	草津市役所	
	保	松原 育子	大津市役所	
	保	大木あかね	守山市役所	
	保	谷口かおり	甲賀市役所	
	保	藤林 祐子	東近江保健所	
	保	貝沼亜希乃	彦根保健所	
	保	前田 洋美	長浜市役所	
	保	角野 有美	高島市役所	
助産師 職能委員会	委員長	吉岡 千晴	高島市民病院	
	助	川島もと子	大津市民病院	
	助	岡本美佐江	大津赤十字病院	
	助	香川 留美	済生会滋賀県病院	
	助	角山 尚美	近江八幡市立総合医療センター	
	助	出石万希子	聖泉大学	
	助	前川 孝枝	長浜赤十字病院	
	看護師I 職能委員会	委員長	奥野佐千子	長浜赤十字病院
准		澤井 文美	琵琶湖大橋病院	
看		石玉由美子	草津総合病院	
看		堀 緑	公立甲賀病院	
看		名畑富美江	近江温泉病院	
看		橋本 宏美	彦根市立病院	
看		宮部 照美	市長浜病院	
看		小島 正義	今津病院	
看護師II 職能委員会		委員長	本郷美代子	草津ケアセンター
		看	和田 幸子	大津市訪問看護ステーション
	看	川嶋 和江	特別養護老人ホーム 淡海荘	
	看	後藤 純子	湖西市訪問看護ステーション	
	看	村田 尚子	NPO 結の家	
	看	大矢みち子	訪問看護ステーション ずらん	
	看	藤井 優子	社会福祉法人 青祥会本部	
	看	日置千津子	老人保健施設 陽光の里	

常任委員会

教育委員会	委員長	看	石井 淳子	守山市民病院	
		看	亀澤 映美	大津赤十字病院	
		看	高田 恵	滋賀医科大学医学部附属病院	
		看	福井もも子	野洲病院	
		看	東 美香	県立小児保健医療センター	
		看	廣瀬 京子	甲南病院	
		看	堀田 文美	近江温泉病院	
		看	東 清美	日野記念病院	
		看	坂東恵美子	彦根市立病院	
		保	原田 小夜	聖泉大学	
		助	渡邊 香織	滋賀県立大学	
		助	寺本美智代	県立看護専門学校	
	認定看護 管理者教育 運営委員会	委員長	看	今村香代子	大津赤十字志賀病院
			看	村上 厚子	個人
			看	秋山美代子	地域医療機構滋賀病院
		看	窪田 好恵	滋賀県立大学	
		看	小森久美子	野洲病院	
看護学会 委員会		委員長	看	伊富貴初美	大津赤十字病院
		助	岩島あけみ	滋賀医科大学医学部附属病院	
		看	赤尾 順子	地域医療機構滋賀病院	
		看	寺澤 律子	県立成人病センター	
		保	宮本 幸恵	湖西市保健センター	
	看	間 文彦	聖泉大学看護学部		
	看	外川 栄子	豊郷病院		
	看護活動 推進委員会	委員長	看	松並 睦美	済生会滋賀県病院
		看	上路 由美	大津市民病院	
		看	比嘉絵里香	琵琶湖中央病院	
看		山中 穂子	公立甲賀病院		
看		地濱 舞	神崎中央病院		
看		草野 美樹	市立長浜病院		
看		荒川 貴一	高島市民病院		
労働環境改 善委員会		委員長	看	岡田 幸子	ヴォーリス記念病院
		保	岡野久美子	大津市役所	
		看	林 真由美	県立精神医療センター	
	看	中島 智子	甲西リハビリ病院		
	看	海江田周作	個人		
	看	西河美智子	彦根中央病院		
	看	小森恵美子	長浜市立湖北病院		
	広報委員会	委員長	看	高橋 一栄	神崎中央病院
		看	上松 敏恵	大津赤十字志賀病院	
		看	吉田すみ子	大津市民病院	
看		坂本江利香	野洲病院		
保		大井 恭子	甲賀保健所		
看		古川 尚子	友仁山崎病院		
看		土井恵津子	今津病院		
災害看護 推進委員会		委員長	看	浦部 紀子	市立長浜病院
		看	小越 優子	滋賀医科大学医学部附属病院	
		看	津田 雪代	県立小児保健医療センター	
	看	平井 公栄	公立甲賀病院		
	看	藤田 道子	東近江市役所		
	看	林 薫	彦根市立病院		
	看	大塚希巳江	高島市民病院		
	医療安全 推進委員会	委員長	看	森本 直美	済生会滋賀県病院
		看	日向美和子	大津市民病院	
		看	高田恵美子	県立成人病センター	
看		山下 鳴美	公立甲賀病院		
看		森 啓一	ヴォーリス記念病院		
看		田畑 靖代	豊郷病院		
看		藤本とき江	市立長浜病院		

その他委員会

選挙管理 委員会	看	大塚喜久江	滋賀県健康医療福祉部健康医療課	
	看	上野 理恵	南草津病院	
	看	堀川真理子	国立病院機構紫香楽病院	
	看	野田 邦男	滋賀八幡病院	
	看	戸田 恵	友仁山崎病院	
	看	伊吹 美加	長浜市立湖北病院	
	看	早藤砂緒里	高島市民病院	
	推薦 委員会	看	川上亜希子	地域医療機構滋賀病院
		看	辻内 久代	野洲病院
		保	釜谷恵美子	甲賀市
看		野村 久子	東近江市立能登川病院	
助		安田由美子	彦根市立病院	
看		吉居とも子	長浜赤十字病院	
看	井上 照恵	マキノ病院		

平成28年度 日本看護協会通常総会 代議員

白井 康恵	助	滋賀医科大学医学部附属病院
三上 房枝	保	滋賀県看護協会
福井 伸彦	看	水口病院
藤田 道子	保	東近江市健康推進課
内田 夕子	准	東近江敬愛病院
秋口 睦美	看	彦根市立病院
奥野佐千子	看	長浜赤十字病院
尾方 恵	看	マキノ病院

平成28年度 日本看護協会通常総会 予備代議員

寿司 英子	看	東近江総合医療センター
川島 陽子	准	彦根中央病院
近藤登美代	看	セフィロト病院
宮崎真由美	助	高島市民病院
山本ゆかり	看	琵琶湖養育院病院
上松 敏恵	看	大津赤十字志賀病院
荒木 有紀	看	近江草津徳洲会病院
曾羽 久恵	保	甲賀市 甲南地域包括支援センター

地区支部役員

第1地区	支部長	上田かよ子	大津市民病院
	副支部長	今村香代子	大津赤十字志賀病院
	書記	田中 晶子	琵琶湖養育院病院
	広報	将木 純子	地域医療機構 滋賀病院
	会計	要石恵利子	滋賀県健康福祉部健康医療課
第2地区	支部長	河野奈美子	済生会滋賀県病院
	副支部長	里内 香	草津ケアセンター
	書記	上野 竜也	湖南病院
	広報	井上 由美	守山市民病院
	会計	清水 数司	びわこ学園医療福祉センター野洲
第3地区	支部長	福井 伸彦	水口病院
	副支部長	尾村 友子	生田病院
	書記	加藤亜希子	湖西市健康政策課
	広報	正木 康子	甲賀看護専門学校
	会計	加藤千代子	甲賀市立信楽中央病院
第4地区	支部長	中嶋登美子	日野記念病院
	副支部長	宮西 賢司	近江温泉病院
	書記	国領 久美	東近江敬愛病院
	広報	渡辺 恵	東近江総合医療センター
	会計	西澤 和代	湖東記念病院
第5地区	支部長	秋口 睦美	彦根市立病院
	副支部長	猪田 縁	豊郷病院
	書記	大野 美香	彦根中央病院
	広報	続宗 敬子	友仁山崎病院
	会計	棚瀬恵理子	彦根市福祉保健部
第6地区	支部長	烏脇 富子	市立長浜病院
	副支部長	大塚 宏美	長浜市役所
	書記	前田 優子	長浜市立湖北病院
	広報	北野 裕司	長浜赤十字病院
	会計	西島 好子	市長浜病院
第7地区	支部長	尾方 恵	マキノ病院
	副支部長(書記業務)	澤井奈奈江	高島市民病院
	広報	北野栄美子	高島市民病院
	会計	齋藤 祥子	高島市役所

「訪問看護支援センター」を開設しました!

団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据えたとき、たとえ病気になったとしても、住み慣れた地域で安心して療養し、人生の最期を自宅で過ごしたいという希望がかなえられるためには、医療・介護サービスに携わる多職種の活動の充実と連携の推進が重要です。なかでも、訪問看護は在宅療養支援の要となるサービスであり、訪問看護師の人材確保や訪問看護に従事する看護職の育成が重要であり、また訪問看護ステーションの機能強化を図ることも必要です。

こうした背景をふまえ、滋賀県看護協会内に、訪問看護を総合的に応援する「訪問看護支援センター」を開設しました。ステーションの大規模化や多角化の検討、新卒訪問看護師の確保に向けた活動等を通して訪問看護ステーションを応援していきます。



3人の職員でスタートしました。よろしくお願ひします。

受賞おめでとうございます

※敬称略、所属は推薦当時

5月13日、滋賀県公館において、滋賀県の看護活動に顕著な功績が認められた方々に対して、看護功績章・看護功労者知事表彰ならびに滋賀県看護協会会長表彰が贈られ、表彰式が執り行われました。

滋賀県看護功績章

- 青山 和代 | 独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院
- 今村香代子 | 大津赤十字志賀病院
- 河原林和美 | 大津市民病院
- 秋山美代子 | 独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院

看護功労者知事表彰

- 今堀 初美 | 野洲市役所
- 川西 良子 | 近江八幡市立総合医療センター
- 中井 恭子 | 医療法人社団御上会 野洲病院
- 藤居とも江 | 彦根市立病院
- 千田 篤子 | 長浜赤十字病院
- 力石 泉 | 公益財団法人 豊郷病院
- 藤野みつ子 | 滋賀医科大学医学部附属病院
- 阪口由美子 | 社会福祉法人滋賀同人会 救護施設滋賀保護院

滋賀県看護協会会長表彰

- | | | |
|-----------------------|---------------------|-----------------------|
| 桐畑 明美 長浜市立湖北病院 | 千田 恭子 長浜赤十字病院 | 川嶋 和江 特別養護老人ホーム 淡海荘 |
| 立山 満久 大津市民病院 | 中藤 典子 滋賀県堅田看護専門学校 | 古澤 文子 日野記念病院 |
| 四井真由美 大津市民病院 | 橋本 宏美 彦根市立病院 | 藤井 美幸 湖東記念病院 |
| 八木美榮子 県立成人病センター | 今村 恵子 彦根市立病院 | 西澤 和代 湖東記念病院 |
| 高野 厚子 県立成人病センター | 木下美也子 元高島保健所 | 島田 恵 大津赤十字病院 |
| 寺村 幸子 生田病院 | 戸田 友子 済生会滋賀県病院 | 井上美代江 聖泉大学 |
| 片山 美穂 豊郷病院 | 平井里津子 済生会滋賀県病院 | 國松 秀美 聖泉大学 |
| 中村 真弓 高島市民病院 | | |
| 細川 数子 滋賀医科大学医学部附属病院 | | |
| 尾崎 幸子 市立長浜病院 | | |
| 大野佐代子 市立長浜病院 | | |
| 山本はるみ 県立総合保健専門学校 | | |
| 大西 孝子 県立総合保健専門学校 | | |
| 溝口 浩子 済生会滋賀県病院 | | |
| 田中加代子 長浜赤十字病院 | | |



平成27年度日本看護協会通常総会 参加報告

代議員 上田 かよ子(大津市民病院) / 今堀 初美(野洲市役所)

神戸国際展示場2号館にて日本看護協会通常総会が開催されました。午後から開始の1日目は昨年度より約200名増の2,886名（内訳：代議員744名、役員64名、正会員2,078名）の参加がありました。

坂本会長の挨拶では、人口減少と少子・超高齢化に対応するため、昨年6月「医療介護総合確保推進法」が公布され、地域包括ケアシステムの構築と高率で質の高い医療提供体制の構築が喫緊の課題となっている。併せて、保助看法改正で「特定行為に係る看護師研修制度」が創設され、地域包括ケアの中で看護の専門性を発揮できる、大きな一歩となった。このような時期に「看護の将来ビジョン—2025年に向けた看護の挑戦—いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を策定できた。「医療」と「生活」の両方の視点を持った看護職が連携し、地域包括ケアのキーパーソンを期待されていることから、当協会のH27年度重点政策4つの筆頭に「地域包括ケアシステム構築と推進」を掲げた。都道府県看護協会と連携強化していきたい。また、看護師の全国共通のクリニカルラダーの策定や、保健師のキャリアパスの策定に着手したい。更に、労働と看護の質のデータベース構築（DiNQL事業）を推進し、政策提言に繋がることを目指したい。全国の看護職が自信と誇りを持って看護を続けられるよう邁進すると強い決意を述べられました。

この後、平成27年度改選役員及び推薦委員の選挙があり、翌日開票結果で候補者46名/46名が承認され、滋賀県候補者で、理事候補の勝又浜子氏と推薦委員候補の力石泉氏が選出されました。

また、阪神・淡路大震災から20年に当総会の開催地となったことを受けて、兵庫県看護協会企画で特別講演が1日目プログラムに組み入れられ、今、「伝える」「活かす」「備える」災害看護活動の取り組みDVD放映と、兵庫県このころのセンターのセンター長加藤寛氏の「災害とこころのケア」の講演がありました。心の復興は生活の再建・コミ

ニュティの再建・役割の回復・健康の維持が必要であること。また、惨事ストレスとして、支援者が受けるストレスを認識し、組織として職員をしっかりと守ることが重要であることを学ぶことができました。



2日目午前中は平成26年度事業報告、決算報告及び監査報告と、平成27年度重点政策・重点事業並びに事業計画、資金収支予算及び収支予算説明が一括して行われ、午後から質疑が行われました。

重点政策1の地域包括支援ケアシステム推進関連で多数の質問があり、協会の立ち位置の確認や、地区支部に期待される内容の確認が相次ぎました。この中で、滋賀県看護協会代議員の上田かよ子さんが、「訪問看護師の希望者は少ない。出向システムはwin&winで成り立つ。10年後、需要に対して受給率はかなり低いことから潜在看護師、定年退職後の人材活用とコアカリキュラムに潜在看護師の育成を求めたいが、協会の方向性について確認したい」と質問され、「訪問看護師の経験の活用してもらえるかどうか確認している。秋頃に返事ができる。厚生科学研究所のニーズはある。もう少しヒアリングをすすめ、全国的に進めるためにモデル事業を行う予定」と回答があった。

また、寒冷地域では命がけで訪問している実態から訪問看護強化対策について、地域差を加味した対策を講じるよう訴えられていました。

3日目は、4領域全国看護職能集会で、活動報告と講演、シンポジウムが開催されました。

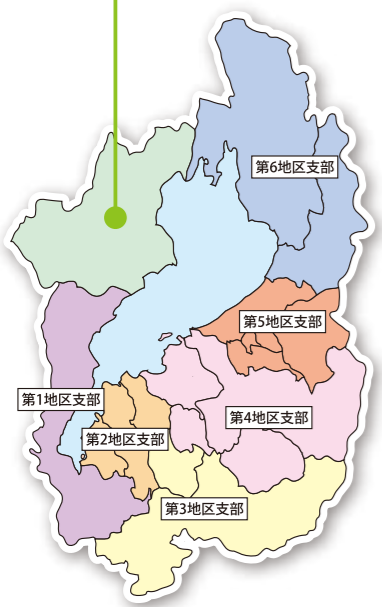
2025年に向けた平成27年度重点事業推進は、都道府県看護協会や各職能と連携強化が重要であること。また、地域包括ケアの核は看護職のつながりがポイントであることや地域医療ビジョンに関わる看護職の役割として、現場看護職の声を整理し、しっかりと届けることが求められていると認識する機会となりました。

日本看護協会会長表彰
おめでとうございます

今堀 初美 さん
[野洲市役所]

宮本 美佐江 さん
[公益社団法人滋賀県看護協会]

第7地区支部



平成27年3月8日(日) 高島市民病院において、「看護研究発表会」を開催し68名の参加がありました。

今年度は石橋会長をお招きし、病院・訪問看護ステーション・行政より「認知症による摂食不良の患者に対するユマニチュード技法を通して自身の看護についての振り返り」「両上肢屈曲拘縮解除術を行った患者の良肢位を保つためのポジショニングについて」「人工肛門造設により生活様式が変化する患者への指導」「訪問看護にアロマテラピーを導入して」「足病変における皮膚排泄ケア認定看護師の役割と今後の課題」「高島保健所管内における結核の現状と保健師活動について」の6題の発表がありました。

質疑応答では、職場での看護における疑問や悩みへの質問、福祉用具の工房に関する情報提供など、様々な職種からの活発な意見交換が行われました。

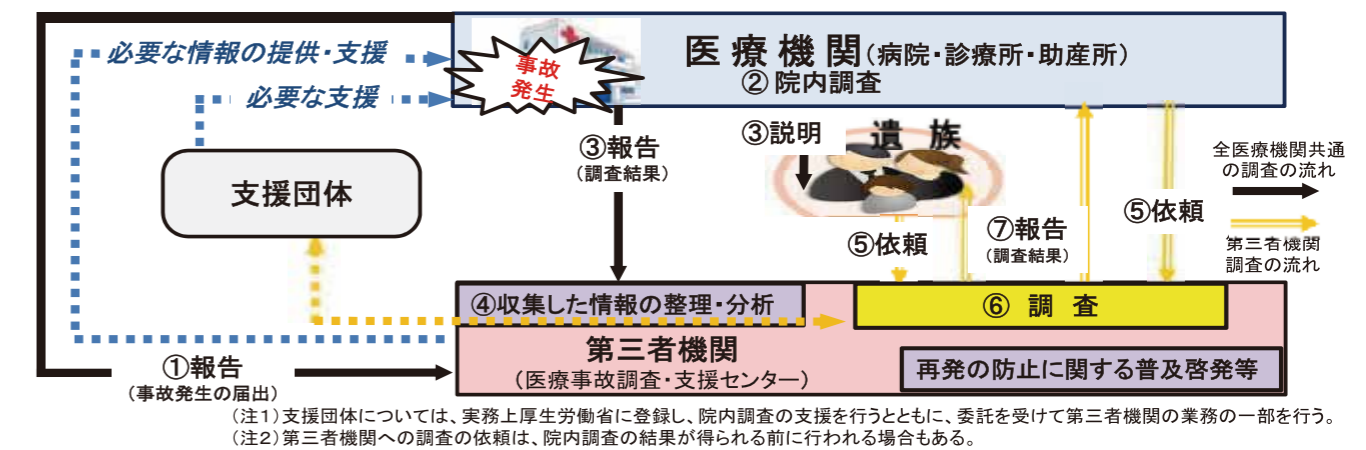
第7地区支部は会員数が一番少なく県下最小の地区ですが、その特徴を生かした「顔の見える関係作り」は年々充実してきています。今後も支部活動を通して多くの会員が情報共有していけるよう、魅力ある企画を考えていきたいと思ひます。



医療安全通信

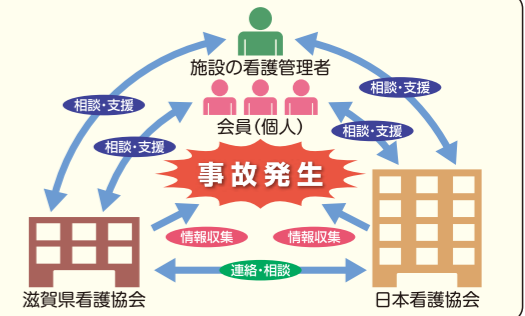
医療事故調査制度10月始動! 準備は万全ですか!?

制度は「予期せぬ死亡事故」があった場合、病院が第三者機関「医療事故調査・支援センター」に届けた上で院内調査し、その結果を遺族とセンターに報告。遺族が納得できなければ、センターが調査し、遺族と病院に報告する。



医療安全相談窓口

- 受付時間：9時30分～16時(平日のみ)
- 場 所：滋賀県看護研修センター内
TEL.077-564-6468 / FAX.077-562-8998
- 担 当：看護協会長・常務理事・医療安全推進委員(適宜)
- 方 法：電話相談・来訪相談・FAX相談



助産師職能委員会

すべての妊産褥婦・新生児に助産師のケアを提供し、健康で幸せでありたいというニーズに応え、実現のために貢献することが、助産師の使命と考え、活動を行っています。

そして、社会や妊産婦からの役割期待に応えることのできる助産師の育成のため、「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)」を活用し、標準化された「レベルⅢ認証：アドバンス助産師」を受け取るための支援を行い、助産師実践能力の質向上を目指してきました。

平成26年度は、その能力強化のための助産師職能研修会を近畿ブロック合同で2回、滋賀県で1回行い、レベルⅢ認証研修と位置づけ修了証も発行しました。

また、地域貢献活動として「ゆりかごタクシー」運行に向け、今年も114名のタクシー運転手・オペレーターへ妊娠・分娩教育の実務研修を行いました。全国



でも珍しいとされる行政と医療機関、タクシー業界の協働・連携が実を結び、平成27年4月、全県下運行となりました。

これからも助産師職能委員会は「日本のお産を守れ!プロジェクト」に賛同し、積極的に活動していきたいと考えています。



平成26年度委員会メンバー

教育委員会

「見つけよう!そして進もう!キャリアアップへの道」

滋賀県看護協会の教育体系、教育方針等は5年毎に見直しされています。

教育委員会では、会員はもとより滋賀県内で働く看護師の看護実践能力向上のために、その教育方針や理念を受けて受講者の臨床能力段階に応じた学習目標(クリニカル・ラダー)をもとに、年度毎の教育研修の企画・実施・評価を担っています。

平成26年度から特に研修評価を活かした研修企画ができるように、個々の研修評価だけでなく、年度全体の研修評価を行いました。そして滋賀県看護学会にそのまとめを実践報告として発表しました。



平成27年度の教育計画冊子を見て下さいね。研修枠組みが変わっていますよ!

まだまだ模索段階ですが、継続することにより受講者と企画者のニーズが寄り添える研修企画ができると考えています。

また平成27年度段階別教育計画では、単年毎ではなく継続して行っていくことでキャリアアップにつながるよう、「研修枠組みラダー別研修」と「スタンダード研修」として位置づけました。

教育委員会では個々のキャリアアップの指標として自分に合った研修を見つけ、いつからでもどこからでも受講していただけることを願って、サポートしていきます。

今後ともよろしくおねがいいたします。

ナースセンターだより



看護職の「はたらく」をサポート

医療機関・施設の求人をサポート

無料職業紹介サイト「eナースセンター」のHPが新しくなりました!

ナースセンター・コンピューター・システムがリニューアルし、新サービスが追加されました。

- ① 求人・求職登録の必須登録項目が大幅に削減されました
求職登録：「37項目」から「14項目」へ
求人登録：「56項目」から「26項目」へ
- ② 求職者の方は、スマートフォンで登録等の操作が可能です。
- ③ 求職者の方は、施設に直接応募できます。
- ④ 求職者の方は、地図からの求人検索ができます。
- ⑤ 求人はインターネット登録していただくと直接やりとりができます。
- ⑥ 求人施設の写真の掲載が可能です。求職者により分かりやすく紹介できます。

ぜひ！
ご利用
ください!



求人検索画面より

★10月には、看護職の離職時などの届け出を支援するシステム「とどけるん」がオープン予定です。

スマートフォン(求職者)の方はこちらから



eナースセンタートップ画面(PC)

■今後の予定

5月13日(水)～	看護の魅力発信(県内高等学校への出前講座)
6月	第1回リスタートナースサポート研修(訪問看護、介護・福祉コース)／看護研修センター
7月24日(金)	看護学校進学説明会／G-ネットしが滋賀県立男女共同参画センター
7月27日(月)～31日(金)	高校生の一日看護体験
9月	再就業支援講習会 第2回リスタートナースサポート研修(訪問看護コース)／在宅ケアセンターみのり
10月	第3回リスタートナースサポート研修(訪問看護、介護・福祉コース)／彦根サテライト(くすのきセンター内)
10月7日(水)・8日(木)	WLBワークショップ開催
10月17日(土)・18日(日)	しごとチャレンジフェスタへの参加 ブース名「ナースのお仕事」
10月29日(木)	
12月3日(木)	3年目看護職員研修会
12月4日(金)	
11月予定	男性看護職研修会 看護補助者活用推進研修会
12月	第4回リスタートナースサポート研修(訪問看護、介護・福祉コース)／看護研修センター
1月	看護職就職フェア2016(就職面接会)



看護フェア2015

看護が滋賀を元気にする

《企画・運営》看護活動推進委員会

5月10日栗東文化芸術会館さきらにて、県民の関心度も高い「認知症予防」をテーマに「看護フェア2015」が開催され、のべ290人の県民の方の参加でにぎわいました。

午前は各種相談コーナー、体験コーナー、展示コーナーなどが設置され、身近に「看護」を知っていたり機会となりました。

相談コーナーでは、認知症相談をはじめ、がん関連相談、進路相談、プレママ・ママ相談などが実施され、参加者は「気になっていたことを相談できて安堵した」と話されていました。

また、助産師職能委員会による「赤ちゃん抱っこ体験」や小さなお子さんの「ナースに変身コーナー」、災害看護推進委員会による災害用品の展示、簡易トイレ作り・防災リュック作りが実演され、会場を訪れた方々が体験しておられました。

午後は理学療法士の湯本先生に「今からできる認知症予防運動」を教えていただき、実際に会場の皆さんと行いました。また、Wまこと(中原誠・中山真両氏)さんからは、「一流芸人から学ぶ!『認知症予防をめざすコミュニケーション術』」についてコミュニケーションの極意を笑いとともに学びました。なかでも、コミュニケーションは潤滑油(循環・活性・愉快)から成り、活性化に繋がれることや、笑いは人を喜ばせ輝かせ、笑顔と豊かな人生が送れることを学び、印象に残る楽しい時をすごしました。

県民の健康な生活の実現に貢献できるように、このような啓発活動が大切であると感じた1日でした。



「看護の日」今年で制定25周年を迎えました!

高齢化社会を支えるために、看護の心、ケアの心、助け合いの心を広く国民がわかちあうことが必要であるとして、平成2年に、ナイチンゲールの誕生日にちなんで5月12日が「看護の日」に制定されました。

看護協会では、毎年、この時期に「看護フェア」を開催し、県民の皆さまに看護や健康についての啓発活動を行っています。